

ましみずの里

高揃小学校学校だより No.34 平成22. 3. 17



1年生 にんじんホットケーキづくり

「にんじんホットケーキ」を作りたいということで、子どもたちは学年の畑ににんじんを作りました。そのにんじんも大きくなりましたので、先日念願のにんじんホットケーキを作りました。「あま〜い!」「もっとたべた〜い!」という声が多く聞こえ、何枚もおかわりする子がたくさんいたそうです。自分たちが育てたにんじんをおいしいデザートに変えて、大満足の子どもたちだったようです。

2年生 ペットボトルキャップ集め大作戦

算数の勉強で集めたペットボトルキャップをどうしようかとなり、その中で、子どもたちはキャップで世界の途上国の子どもたちの命を救えるということに関心を持ち「ペットボトルキャップ集め大作戦」を行いました。学校のあちこちにポストを置いたり、他の学年にお願いに行ったりして8800個余が集まりました。職員室にもお礼と報告に来ていただきました。みんなでよくがんばったね。ありがとう。11人分のポリオワクチンが途上国に送れるそうです。16日に山形銀行長岡支店の支店長さんにお出でいただき、キャップをお願いしたところでした。裏面にキャップ回収についての資料を載せました。

3年生 消防署とオルゴール館見学

9日に天童オルゴール博物館と天童消防署へ社会科見学に行ってきました。オルゴール博物館では、パイオニアさんのご厚意もあり、たくさんのオルゴールを紹介していただき、すてきな音楽の音色を満喫してきました。自動演奏のピアノやレコードなども聴かせていただき、楽しい時間を過ごしてきました。消防署では、社会の学習の中で疑問に思ったことをしっかり聞いてきました。「火事がないときは何をしているのかな?」「高揃までは救急車で何分ぐらいかかりますか?」などを質問し、消防署員の方はとても丁寧に答えてくださいました。自分たちの生活をしっかり守ってくださっている人たちがいるんだと安心安全な生活への思いを新たにしました。

4年生 二分の一成人式

二分の一成人式を行いました。私はこんなすてきなご案内をいただきました。「私たちも大きくなり、四年生になって高学年の仲間入りをしようとしています。十歳を迎え、二十歳まであと十年の時期に私たちは二分の一成人式をすることにしました。今まで育ててくださったお家の人と一緒に楽しい時間を過ごしたいと考えました。感謝の気持ちを込めて二分の一成人式を開きます。」ということで当日は一人一人が伝えたいことをお家の人に一生懸命に伝えました。「ありがとうございます。これからもがんばります。よろしくお願いします。」という感謝の言葉とこれからへの決意がたくさんあった気持ちのいい会でした。

その時にみんなで作詞作曲した「伝えたいこと」という歌もお家の人に聞いていただいたのですが、その詩を裏面に載せてあります。子どもたちの素直な気持ちの表れた詩です。ぜひ読んで下さい。

5年生 齋藤浩一高揃公民館長さんにお話を

高揃公民館の齋藤浩一館長さんにおいでいただき、高揃小学校でのこれからの5年生の役割や、高揃築城600年に寄せる館長さんの思いや築城600年祭についてお話していただきました。その中で「意気投合して人と人のかかわりを広げよう」ということで高揃地区民心を合わせて600年祭を成功させたいという実行委員会の強い決意と、600年祭で高揃小学校の果たしてほしい役割等についてお話がありました。また、子どもたちには、来年度は6年生ですので、「最高学年(リーダー)としてどんな気持ちで、何をやればいいのかを考えよう」というたいへん大事なメッセージもいただきました。ありがとうございました。

裏面に先日の「6年生を送る会」で6年生に贈った創作詩を載せてあります。気持ちのこもったいい詩です。ぜひ読んでください。

6年生 先生方とのお別れの会

12日「先生方とのお別れの会」がありました。私たちは6年生から感謝の言葉をたくさんいただき、たいへんうれしい思いをしました。1年生から6年生までの思い出をみんなで分担して発表してくれましたが、それぞれの学年で学んだことをしっかり発表してくれましたので、みんなで一生懸命に学校生活を送ってきたんだということがよくわかりました。会食やゲームや歌をみんなで楽しみ、和やかな雰囲気の中で6年生の気持ちの表れたいいお別れの会になりました。中学生になっても素直に自分たちの気持ちを出せる子どもたちであってほしいと思います。

*いつもより小さい字体になりました。申し訳ありません。